

墾

コン

16画
㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌

なりたち 多(いのしし)が木の根を握(にぎ)ることを表した象(ぞう)と、土(つち)の会意(かいい)形声(せい)字。木(き)を根(ね)から掘(ほ)り除(ぬ)いて荒地(わらじ)地(ち)を切(き)り開(ひらく)くことを表した字。荒地(わらじ)地(ち)を耕(かき)すこと。



いみじゆくじ

▼荒地(わらじ)地(ち)を切り開(ひらく)いて耕(かき)す。
開墾(かいげん): 山林(さんりん)や原野(げんや)を切り開(ひらく)いて、新しく田畑(いりあ)を作ること。

例開墾地(れいかいげんち)
墾田(かいでん): 荒地(わらじ)地(ち)や原野(げんや)を切り開(ひらく)いて作(つく)った田地(ちけい)。

墜

おん ツイ

15画
㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌

なりたち 旧(いにしへ)字体(しんたい)は墜(おん)。(ま)を追(お)って仕留(しど)める意味(いみ)の象(ぞう)とがけの意味(いみ)の尸(し)と(こ)とへん(ん)と、土(つち)の会意(かいい)形声(せい)字。
追(お)われた系(けい)ががけ(が)から落(お)ちて死(し)ぬこと(こと)を表(あらわ)した字(じ)。高(たか)い所(ところ)から落(お)ちる(おち)ること。



いみじゆくじ

▼高(たか)い所(ところ)から落(お)ちる。
墜落(たいてん): 高(たか)い所(ところ)から落(お)ちる(おち)ること。

用例(ようれい) 飛行機(ひこうき)が墜落(たいてん)する。
墜死(たいてんじ): 墜落(たいてん)して死(し)ぬこと。

用例(ようれい) 登山(とざん)中に墜死(たいてんじ)する。
撃墜(げきたい): 航空機(こうくうき)などを撃(う)ち落(お)すこと。

▼失(う)ち。無(な)くす。
失墜(しつたい): 信用(しんよう)や権威(けんゐ)などを失(う)すこと。
用例(ようれい) 名誉(めいよ)を失墜(しつたい)する。

墾

塑

おん ツ

13画
㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌

なりたち 満月(まげつ)が元(もと)に返(かへ)る意味(いみ)の朔(しつ)と、土(つち)の会意(かいい)形声(せい)字。土(つち)を水(みづ)で溶(と)かして物(もの)の形(かたち)を作(つく)り、元(もと)の土(つち)のよう(よう)に固(かた)めることを表(あらわ)した字(じ)。土(つち)をこねて物(もの)を作(つく)ること。



いみじゆくじ

▼土(つち)をこねて物(もの)を作(つく)る。
塑像(そざう): 粘土(かいてい)や石膏(せっとう)などで作(つく)った像(ざう)。彫刻(ていこく)の原型(げんがた)としても作(つく)られる。

用例(ようれい) ①彫刻(ていこく)と塑像(そざう)。②彫刻(ていこく)の原型(げんがた)である塑像(そざう)。また、それを作(つく)ること。
可塑性(かのけいせい): 物(もの)に強(つよ)い力(ちから)を加(く)えたとき、その物(もの)の形(かたち)が変(かわ)わり、そのままになっ(な)っている性質(せいしやう)。

墮

おん ダ

12画
㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋

なりたち 旧(いにしへ)字体(しんたい)は墜(おん)。(ま)追(お)って仕留(しど)める意味(いみ)の象(ぞう)とがけの意味(いみ)の尸(し)と(こ)とへん(ん)と、城壁(じやうへき)等(らう)の壁(かべ)土(つち)が崩(くずれ)れ落(お)ちる(おち)ることを表(あらわ)した字(じ)。
崩(くずれ)れ落(お)ちる(おち)る・崩(くずれ)し落(お)すとす・壊(こわ)すこと。



いみじゆくじ

▼落(お)ちる。落(お)とす。
墮落(だいてん): 健全(けんぜん)な状態(じょうたい)を失(う)って、考(かん)え方(かた)や行(な)いが悪(わる)くなること。

墜